

「平成 26 年度（第 42 回）鳥取県産業安全衛生大会」を開催

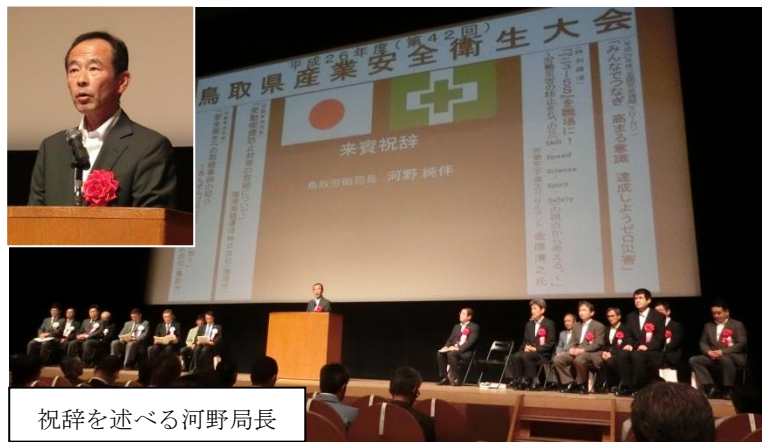
全国安全週間の取組の一環として、去る 7 月 3 日（木）に県中部の「倉吉未来中心大ホール」において、「平成 26 年度（第 42 回）鳥取県産業安全衛生大会」が盛大（参加者約 400 名）に開催されました。



主催者の挨拶をする竹中会長

第 1 部の式典では、主催者を代表して竹中由紀夫鳥取県労働基準協会長が「この大会を契機に、安全衛生の慣れや過信を一掃し、労使一体となった日々の安全衛生活動を推進することにより、労働災害の撲滅に一層取り組まれることを期待する」と挨拶され、来賓の平井伸治鳥取県知事（代理）から祝辞がありました。

続いて、河野純伴鳥取労働局長から「本日を契機に、今一度、日頃の安全活動の再点検と着実な実行に努めていただき、労働災害の着実な減少と安全安心な職場づくりが進展するよう祈念します」と祝辞の中で、大会参加者に呼び掛けられました。



祝辞を述べる河野局長

その後、各労働災害防止団体等から安全衛生や無事故永年勤続者の方々に対する表彰式が行われ、また、厚生労働省関係表彰披露がなされました。



安全衛生関係各表彰式

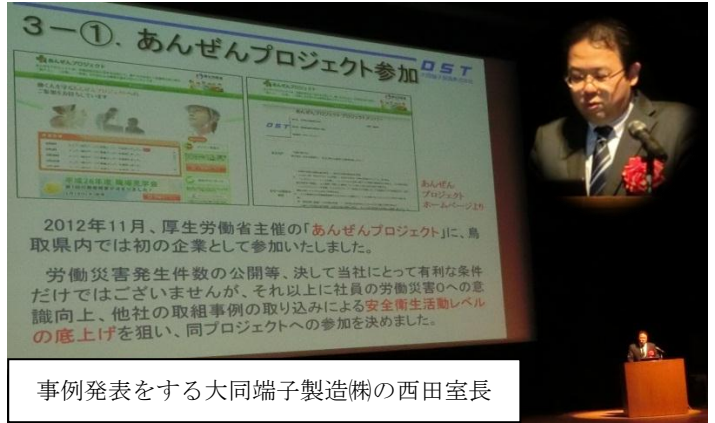


厚生労働省関係表彰披露

第2部の講演に移り、県内企業の活動事例発表において、境港海陸運送(株)総務部の森啓蔵課長が「受動喫煙防止対策の取組について」を、大同端子製造(株)改善推進室の西田幸司室長が「安全衛生への取組事例紹介～あんぜんプロジェクトへの参加～」をそれぞれ説明されました。

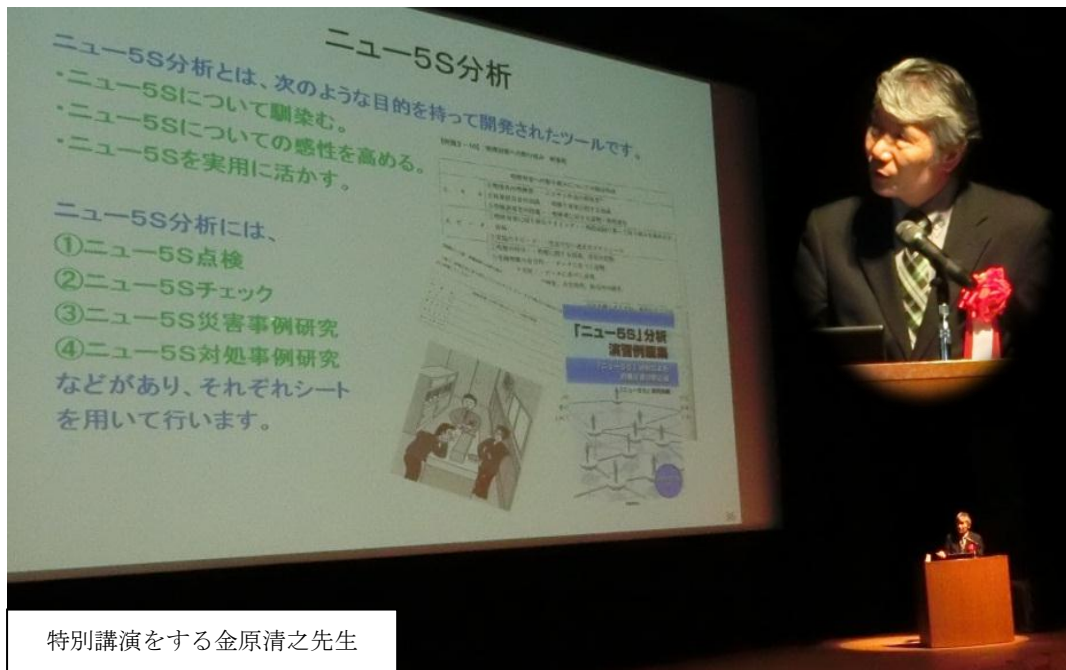


事例発表をする境港海陸運送(株)の森課長



事例発表をする大同端子製造(株)の西田室長

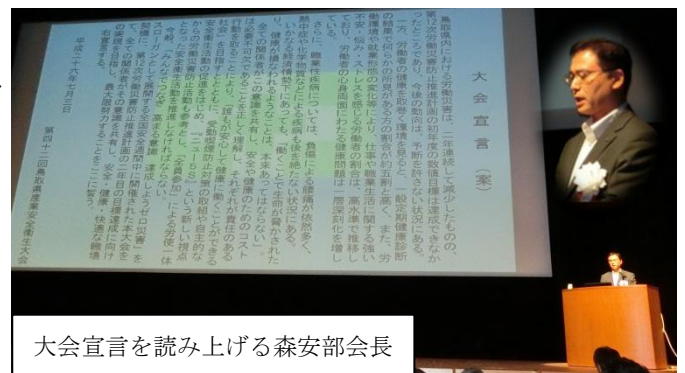
特別講演では、労働安全・衛生コンサルタントの金原清之氏が「『ニュー5S』を職場に！～労働災害の防止を5つのS (Skill、Speed、Science、Spirit、Safety)の視点から考える。～」と題して、新しい視点からの労働災害の防止を考える講演を行いました。



特別講演をする金原清之先生

第2部の最後、鳥取県労働基準協会中部支部の森安孝文安全管理部会長が「大会宣言」を読み上げ、参加者全員で労働災害防止を誓いました。

本大会の最後に、第3部の「お楽しみ抽選会」で会場が盛り上がり閉会しました。



大会宣言を読み上げる森安部会長



大会宣言

鳥取県内における労働災害は、二年連続して減少したものの、第12次労働災害防止推進計画の初年度の数値目標は達成できなかったところであり、今後の動向は、予断を許さない状況にある。

一方、労働者の健康を取巻く環境を見ると、一般定期健康診断の結果で何らかの所見がある方の割合が約五割と高く、また、労働環境や就業形態の変化等により、仕事や職業生活に関する強い不安・悩み・ストレスを感じる労働者の割合は、高水準で推移しており、労働者の心身両面にわたる健康問題は一層深刻化を増している。

さらに、職業性疾病については、負傷による腰痛が依然多く、熱中症や化学物質などによる疾病も後を絶たない状況にある。

いかなる経済情勢下にあっても、「働くことで生命が脅かされたり、健康が損なわれるようなことは、本来あってはならない」。

全ての関係者がこの意識を共有し、安全や健康のためのコストは必要不可欠であることを正しく理解し、それぞれが責任のある行動を取ることににより、「誰もが安心して健康に働くことができる社会」を目指すとともに、受動喫煙防止対策の取組や自主的な安全衛生活動の促進をはじめ、「ニュース」という新しい視点からの労働災害防止活動も参考とし、「全員参加」による労使一体となった安全衛生活動を推進しなければならぬ。

今般、「みんなであつなぎ 高まる意識 達成しようゼロ災害」をスローガンとして展開する全国安全週間中に開催された本大会を契機に、第12次労働災害防止推進計画の二年目の目標達成に向けて、全ての関係者がその意識を共有し、安全・健康・快適な職場の実現を目指し、最大限努力することをここに誓う。

右宣言する。

平成二十六年七月三日

第四十二回鳥取県産業安全衛生大会

なお、各労働災害防止団体等表彰のうち、鳥取県労働基準協会会長賞、東部支部長賞、西部支部長賞及び中部支部長賞は、それぞれ次のとおりです（敬称略）。

★鳥取県労働基準協会会長賞

（安全関係）

- ・日本通運 株式会社 鳥取支店（鳥取市）
- ・株式会社 ジェイアール西日本
米子メンテック 米子営業所（米子市）
- ・オグラ建設 株式会社（北栄町）

（衛生関係）

- ・中国電力 株式会社 鳥取支社（鳥取市）
- ・日成工業 有限会社（日吉津村）
- ・岩世自動車工業 有限会社（倉吉市）

★鳥取県労働基準協会 東部支部長賞

（安全関係）

- ・水野商事 株式会社（鳥取市）

（衛生関係）

- ・株式会社 ファイナル（鳥取市）

（無事故永年勤続者）

- ・田村 裕之（やまこう建設 株式会社）
ほか 32 名

★鳥取県労働基準協会 西部支部長賞

（安全関係）

- ・株式会社 平井組（大山町）

（衛生関係）

- ・有限会社 共立製缶工業（米子市）

（無事故永年勤続者）

- ・船田 悦子（菅公学生服 株式会社 米子工場）
ほか 68 名

★鳥取県労働基準協会 中部支部長賞

（安全関係）

- ・東陽陸運 有限会社（倉吉市）

（衛生関係）

- ・倉吉環境事業 有限会社（倉吉市）

（無事故永年勤続者）

- ・宮口 哲朗（岩世自動車工業 有限会社）
ほか 41 名